

NETWORK

にしかわ

9

2026
No.846



P.2-3
二十歳を祝う会
20歳のつどい
P.4-5
SEA TO SUMMIT

西川町について詳しく知りたい方、ご意見・

お問い合わせなどは、町のホームページをご覧ください。

祝 西川町 二十歳を祝う会



8月14日、新成人となられた皆様をお祝いする「令和8年度西川町二十歳を祝う会」が開催されました。式典には、新成人とご家族、西川中学校でお世話になった恩師の先生など多くの皆様が参加しました。式では新成人からお世話になった先生方に花束贈呈が行われ、笑顔で感謝の気持ちを伝えていました。



さとう みお
二十歳を祝う会 謝辞 佐藤 美緒さん

私たちが本日、20歳という人生の節目を迎えることができましたのは、家族や先生方、地域の皆様をはじめ、多くの方々に支えられてきたおかげです。いつも変わらぬ愛情で見守り、時には励まし、時には背中を押してくださった皆様に、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

20歳となった今、私たちはそれぞれ異なる道を歩んでいます。進む道は違って、これまで支えてくださった方々への感謝を忘れず、一人の大人として責任ある行動を心掛け、それぞれの目標に向かって歩んでいきたいと思ひます。

ふるさとである西川町は、私たちにとって大切な心のよりどころです。離れて暮らす人も、今もこの町で生活している人も、この故郷で過ごした日々を大切に、人とのつながりをこれからも大切にしていきたいと思ひます。どうかこれからも温かく見守っていただき、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本日は誠にありがとうございました。



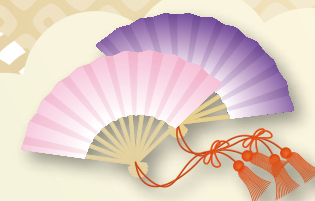
しづや りゅうせい
20歳の主張 渋谷 竜聖さん

私たちが今日こうして20歳を迎えることができたのは、これまで支えてくれた友人や家族、先生方、そして地域の皆様のおかげだと思っています。本当にありがとうございます。

私たちは中学三年生のときにコロナ禍を経験しました。今まであたりまえだったことがあたりまえではないことに気づかされました。だからこそ、今日こうして仲間とまた再会して、何気なく話したり、笑ったりしながらこの日を迎えられたことを、改めて幸せなことだと感じています。

私の将来の夢は保健体育の先生になることです。今までお世話になってきた先生方は、自分たちをここまで育ててくださって本当にすごいと改めて感じています。

自分がこれまで多くの人に支えてもらったように、誰かの背中を押せるような人になれるようこれからの人生を歩んでいきたいと思ひます。



20歳のつどい



「二十歳を祝う会」の後には、20歳のつどい実行委員会が恩師などとの交流会として企画した「20歳のつどい」が開催されました。普段は離れ離れになっている同級生や久々に会う恩師とその当時の思い出や現在の状況を話していました。会の中では、ビンゴ大会も開催され、実行委員会が準備した景品が贈呈されると、歓喜の表情をうかべていました。





SEA TO SUMMIT

9月5日、6日、山形月山 SEA TO SUMMIT 2026が開催されました。本大会は、カヤック(約3Km)、自転車(約13Km)、登山(約3.5Km)を通して、かけがえのない自然について考えてみようという環境スポーツイベントです。



▲大会の開催前にボランティアによる草刈り作業
月山湖から月山を目指します▶



【1日目】環境シンポジウム

多彩なゲストをお招きして、「人と社会と自然との共生」をテーマに学習しました。



- ①環境負荷低減について講演する農林水産省(前みどり共創課長)渡邊永悠課長補佐
- ②全国で唯一のSEA TO SUMMITローカルアンバサダーに就任した秋場徹実行委員長
- ③岩根沢太々神楽を披露
- ④天気予報と山の天気について講演する気象予報士の兵頭哲二さん
- ⑤企業版ふるさと納税としていただいた自転車
- ⑥企業版ふるさと納税の感謝状をモンベルの辰野勇会長(右)へ贈呈



【1日目】前夜祭



▲横笛を披露するモンベル辰野勇会長



▲YouTubeで本大会を配信するアリョーナさん



▲サプライズ登場し歌唱を披露するしおたんさん

【2日目】アクティビティ

カヤック、自転車、登山を行い、月山湖から月山山頂を目指しました。



- ⑦カヤック(約3Km)
- ⑧自転車(約13Km)
- ⑨登山(約3.5Km)
- ⑩月山山頂ゴール
- ⑪大会恒例の抽選会



森岡 芳江
(海味3 / 105歳)

横網

設樂さみの
(梅沢2 / 104歳)

地区	氏名	年齢		年齢	氏名	地区
大井沢原	志田さく子	103	大関	102	吉澤 ケイ	岩根沢
上間沢	工藤 良子	102	関脇	101	白田登一郎	入間2
海味3	片桐久美子	101	小結	100	前田おきよ	石田
海味3	武田 ちよ	100	前頭筆頭	100	佐藤 花け	入間1
中村北	佐藤 啓一	100	前頭2	100	伊藤 房子	梅沢1
梅沢1	伊藤 ひげ	99	前頭3	99	奥山ミチヨ	海味3
梅沢2	菅野 國雄	99	前頭4	99	伊藤 みね	岩根沢
沼山2	工藤 宗一	99	前頭5	99	佐藤ゆりの	中上
水沢	井堀 さだ	98	前頭6	98	森 久子	海味3
海味1	渡邊 慶子	98	前頭7	98	大泉ツネ子	海味1
下堀	佐藤 サチ	98	前頭8	98	紫田スミ子	梅沢2
海味3	村上 フチ	98	前頭9	98	笹原 幸子	海味3
吉川3	高橋 彰子	98	前頭10	97	後藤 キン	海味4
海味3	鈴木富喜雄	97	前頭11	97	渡辺タケヨ	海味3
吉川6	長岡千枝子	97	前頭12	97	荒木範次郎	沼山2
沼山3	國分イク子	97	前頭13	97	工藤 竹三	吉川5
吉川2	荒木 キヨ	97	前頭14	97	木村 百代	水沢
網取	吉澤 伸男	97	前頭15	96	荒木みね子	上間沢

いきいき健康人

西川で元気に輝く皆さんを紹介します

阿部 眞貴子さん (海味)

「らくらく運動教室への参加をきっかけに、誘ってもらったご縁でスポーツサポート西川の軽スポーツ教室で卓球ができるようになりました」そう笑顔で語るのは、海味在住の阿部さん。

もともと、西川東部中学校時代は卓球部に所属。一方で大人になってからは、家庭婦人バレーボール大会にも出場するなど卓球以外のスポーツも楽しんだといいます。現在は、スポーツサポート西川の仲間と楽しみながら卓球に打ち込み、郡の卓球大会に出場するまでに。

元気の源は運動だけではなく、自宅で栽培しているきゅうりやトマトをはじめとした、旬の野菜を食べることだそうです。

質問の最後に目標をたずねてみると、「感謝の気持ちを忘れず運動を継続して健康で暮らしていきたいです」と話してくれました。



▲阿部 眞貴子さん (76歳)

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

山形花笠まつり、子供花笠舞踊団が堂々披露

8月6日、山形市で開催された「山形花笠まつり」に西川小学校の児童からなる「子供花笠舞踊団」が参加しました。当日は、開催期間の中で最も暑い日でしたが、日本髪を結い上げ、きらびやかな簪をさし、本格的な衣装を身にまとい、十日町から文翔館までの区間を約1時間かけて舞踊を披露しました。

また、花笠まつりの顔となるトップ集団として、みつみ会の花柳優里和さん(高橋美礼さん・吉川)が出演。6月から約2か月間にわたり懸命に稽古を重ね、その成果を発揮し、会場を盛大に盛り上げました。

子どもたちのお世話役にあたった、みつみ会代表の高橋美保さん(吉川)は、「花笠まつりで披露された素敵な舞は交流センターあいべにて発表する機会をいただいています。こうした機会も大事にしながら、地域との関わりを大切にし古典芸能の魅力を伝えていく一助になっていきたい」と話してくれました。



▲子供花笠舞踊団の皆さん

あなたの優しさが、大きなチカラになりました

町民の皆様にご協力をお願いいたしました日本赤十字社の「会費」について、今年度は1,468世帯の皆様から1,029,500円が集まりました。

たくさんの温かいご協力に、心より感謝申し上げます。

また、町内会長ならびに隣組長の皆様におかれましては、お忙しい中、取りまとめにご尽力いただき誠にありがとうございました。

お寄せいただいた資金は、国内外の災害救護などの赤十字活動に活用されるほか、一部は西川町に交付金として分配され、災害時の備蓄物資の購入や献血活動などに役立てさせていただきます。



▲赤十字活動への温かいご協力ありがとうございました！



9月21日は「敬老の日」です。多年にわたり社会に尽くしてきた高齢の方を敬愛し、長寿を祝う日です。

町内にお住まいのご長寿の皆さんを大相撲の番付風にご紹介します。ご長寿の皆さん、これからも健康で幸せな人生をお送りください！

つながるくんでアンケート、とったぞ～

結果を行政に反映します！



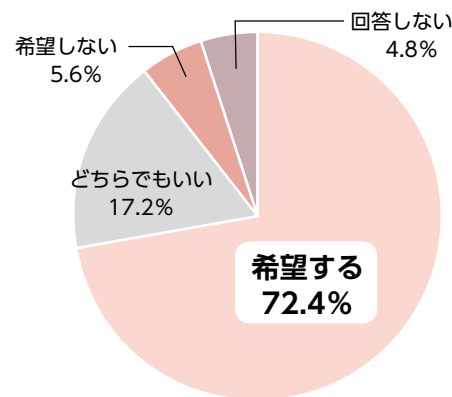
- ① 町民の皆様に早く、役に立つ、笑顔になる様々な情報を届ける
- ② 避難情報や位置情報把握により町民の安全を守る
- ③ 町民との対話の結果を行政につなげる
- ④ 役場・地域の業務の効率化につなげる

今回のアンケートは、上記の③が目的です。その結果と対応をお知らせします。



ご覧いただきましたら
「確認ボタン」を
押してください！！

Q. 来年も夏祭りの開催を希望しますか。



●アンケートの結果

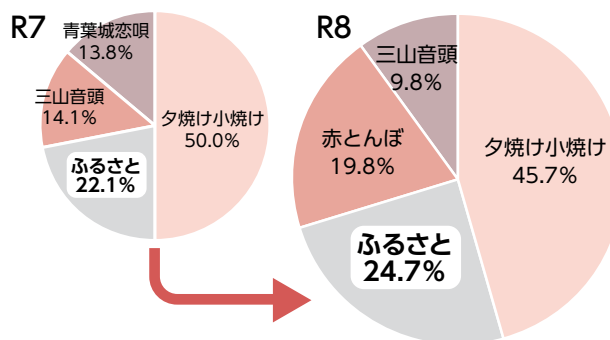
7割を超える方から来年も「希望する」と回答いただきました。また、今年の観覧者数は約4,500名、180社を超える協賛企業、消防団、ボランティアのご協力により無事に開催することができました。

●今後の対応

開催には、国の交付金が必要不可欠ですので、来年度以降も開催できるように申請したいと考えています。打ち上げ箇所は要検討事項とします！

※7月26日「夏祭り開催希望調査」 回答率50% (800件)

Q. 夕方の放送はどの音楽がいいですか。



●アンケートの結果

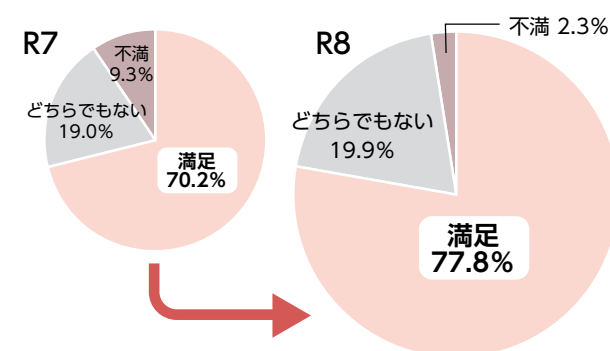
昨年に続き、1位が「夕焼け小焼け」、2位は「ふるさと」という結果になりました。

●今後の対応

アンケート結果では昨年度同様「夕焼け小焼け」が1位となりましたが、2位の「ふるさと」を希望される方も増えてきていることから、期間を限定(9月から11月)して「ふるさと」を放送いたします。

※7月21日「防災無線の夕方の放送局」 回答率50% (800件)

Q. つながるくんに対する満足度を次の3択からお答えください。



●アンケートの結果

約8割の方から「満足」という結果をいただきました。また、「不満」と回答された方は9.3%から2.3%へ改善いたしました。

●今後の対応

引き続き満足度向上につなげられるよう活用していきます。

※5月30日「つながるくん満足度調査」 回答率65% (1,038件)

◇会ったら笑顔になる、そんな存在になりたい

母がケアハイツ西川で働いていたことから、福祉の仕事に興味を持ち始め、介護福祉士の資格を取りました。西川町には祖父母も暮らしていることから、就職先としてケアハイツ西川を希望し就職しました。

介護の仕事をしていると夜勤などもあるせいか「大変な仕事だね」と言われることもあるのですが、私的には全く大変だと感じたことはなく、毎日本当に楽しく仕事をさせてもらっています。

先日、ケアハイツ夏祭りを開催した際に、私はレクリエーション班長をさせてもらったのですが、企画から運営までたくさんの方と協力しながら成功できたのはとてもいい経験になりましたし、自信にもなりました。

まだまだこれからなのですが、入居される方の中には、私がそばに行っただけで笑顔になってくれる方もいます。今でもそういった存在になっていることが嬉しいし、私がいることで、「明日も頑張ろう」と思ってもらえる、そんな存在になれるようにこれからもがんばります。



ケアハイツ西川 (海味)

きくち はるな
菊池 春那さん (23)

伊藤貢先生の

元気アップ！運動教室 PART336

今月のテーマ:

「転ばない体、けがをしにくい体を目指して」



山形済生病院
健康増進センターめぐみ
健康運動指導士 伊藤 貢

70～80歳の女性409人を対象に、2年間にわたり、筋力やバランス能力を高める運動（バランス能力や敏捷性、移動能力を高める運動と筋力トレーニングを組み合わせたもの）とビタミンDが、転倒予防にどのような効果があるかを調べた研究があります。

その結果、運動によって転倒そのものは減りませんでしたが、けがを伴う転倒は少なくなり、筋力やバランス能力の向上もみられました。一方、ビタミンDの摂取によって転倒発生率を低下させる効果はみられませんでした。骨の状態を保つ効果がみられました。

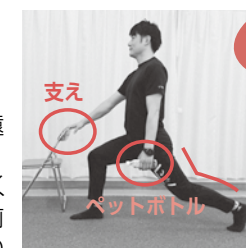
高齢期の転倒は、骨折などの大きなけがにつながることがあります。「転ばない」ことだけでなく、転倒した際のけがを減らすためにも、体の筋力やバランス能力を高めておくことが大切です。無理のない範囲で、筋力トレーニングやバランス運動を日々の生活に取り入れ、いつまでも元気に活動できる体を目指しましょう。

西川町では、毎月「らくらく運動教室」を開催しています。健康づくり・体づくりの機会として、ぜひご参加ください。（日程は町のお知らせまたは保健センターにお問い合わせください。）

ペットボトルを使って筋トレ！太ももやお尻の筋肉を鍛えて、脚力を高めましょう！

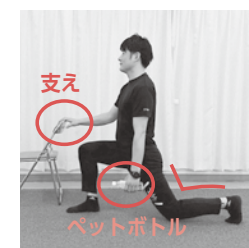
■スタートの姿勢

①支えから遠い方の足を、後ろに大きく一歩引き、前の脚と後ろの脚を前後に開いた姿勢をとります。この姿勢から始めます。



目標:10回×2セット

②上体をまっすぐ保ち、ゆっくり腰を下げます。
③前に出した脚で床を踏みながら、ゆっくり元の姿勢に戻ります。



●注意点

- ・体に痛みや不快な違和感があるときは、運動を中止してください。
- ・呼吸を止めずに、行いましょう。
- ※ご紹介した運動についてご不明な点がありましたら、運動教室にてご確認ください。

参考・引用資料
※公益財団法人 健康・体力づくり事業財団
健康づくり 2019.3 P24 筋力・バランス能力に関する運動介入は、けがを伴う転倒の発生率を低下させる

町村の思いをつなぎ、故郷に恩返しを

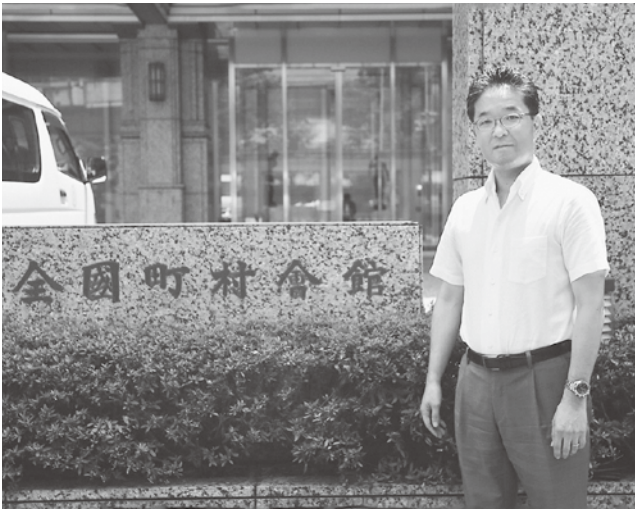
私は間沢出身で、現在は全国町村会で総務部副部長をしています。全国町村会は、全国の町や村からの様々な要望をまとめ、国などに提案する役割を担っています。

西川町で過ごした頃を思い出すといろんな記憶がよみがえりますが、特に印象に残っているのは、西川東部中学校野球部で、新人戦の県南ブロック大会に出場できたことです。当時、県でも指折りの有力投手を擁する中学校と対戦して、1対0で勝利できたのは本当に懐かしい思い出です。

また、若い頃には一人旅が好きで、合わせて14の国々を歩いた経験があります。多くの国を見て改めて感じたのは、日本はいかに恵まれた国なのかということ、そしてわが故郷がいかに素晴らしい町であるかということです。

西川町の子どもたちには、どんな機会でもいいので、ぜひ町の外の世界を見てほしいと思います。そうすれば、西川町がどんなに素晴らしい町なのか、そこで日ごろ体験していることがどんなにかけがえのないことなのか、改めて気づけると思います。そして、将来は、皆さんを育ててくれた町に貢献できるような大人になってください。

私も今の職場で、少しでも故郷に恩返しができるように頑張っていきたいと思います。



全国町村会
くろだ はるたか
黒田 治臣さん（間沢出身）

郵便局ミニ対話会 ご意見・要望における回答

参 加 者 居住地域	ご 意 見 等	回 答
間 沢	健康体操に参加している。習慣になっていて励みになる。	町には健康づくりのための「らくらく運動教室」、介護予防のための「介護予防教室」、地域の方より主体的に企画開催いただいている「ミニデイサービス（地区介護予防教室）」「いきいきお茶のみ会（高齢者サロン）」などがあります。健康寿命の延伸や生きがいづくりのためにもぜひご参加ください。 ☎ 0237-74-5057 健康福祉課健康推進係
海 味	山の奥に古い柿の木等を所有している。熊の餌になっているようで、今後伐採を考えているが、伐採時の補助金は出るのか。 ①1本あたりの単価はいくらか。（その場に放置した場合） ②山から廃棄場所までの運送費はどのくらいかかるのか。 ③どこに依頼すればよいのか。 ④補助金はいくらか。上限や補助率等。	①：単価については、木の立っている場所など様々な条件により変化しますので一概にはお答えいたしかねます。検討中の木がある場合は伐採業者に見積を依頼してください。 ②：①と同様になります。 ③：森林組合や近隣の林業事業体、木の伐採ができる個人に依頼するケースもあるようです。 ④：補助率 2/3、一本当たりの上限 4万円になります。 ☎ 0237-84-0027 みどり共創課農政係

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

約2万年前の土器などを展示

11月29日まで西川町歴史文化資料館で、特別展「『精霊の息吹き』西川町の土器・石器・陶磁器展」を開催しています。

館内には町内で発掘された約2万年前の石器や縄文時代中期の土器など、遥か昔からこの町で人々が生活していたことを伝える貴重な資料が数多く展示されています。

その中でも見どころの一つとなるのが町内各地区で発見された石器・土器の展示。西川町では町内のほぼ全域で石器や土器が発見されており、館長の清野幸夫さんは「実は西川町では石器・土器は身近なもの。どのような用途で使われたものかを想像しながら、町の歴史に関心を持ってもらえれば」と話していました。



▲館内に展示してある土器や石器

より一層の安全運転を呼びかけ

8月10日、“明るいやまがた”夏の安全県民運動における「ふるさと笑顔帰省作戦」を国道112号石倉駐車帯にて実施しました。

当日は町交通安全協会連合会、交通安全母の会、安全運転管理者協議会、老人クラブ、地域交通安全推進委員、寒河江警察署の協力のもと、チラシと月山自然水を配布し、安全運転を呼びかけました。

今年の県内の交通事故件数1,388件（7月末現在）は昨年より減少しているものの、死亡事故が西川町（112号線 志津地内）で発生しており十分な注意を払う必要があります。

夏は高い気温と日差しにより、注意が散漫になりやすい時期です。今後も交通ルールを守ってより一層の安全運転をお願いします。



▲石倉駐車帯で呼びかけを行う皆さん

元気いっぱい、放課後子ども教室

今年度の放課後子ども教室は、子供たちが安心して過ごせる居場所づくりを心掛けるとともに様々な体験ができる教室として活動しています。

また、6月に行われた新規採用教職員研修では、子どもたちはけん玉、駄菓子屋、リズムダンス、イングリッシュタイムの4ブースを設置し新規採用の先生方と交流を行いました。

さらに、8月に行われた放課後子ども教室夏祭りにおいて、おたすけ隊と子どもたちは、夏祭りの看板等を作成し、中でも高学年の児童は手作り工作のお店の運営に挑戦し、達成感と笑顔があふれる会となりました。



▲予算の範囲で買い物に挑戦

コミュニティ助成事業で備品を整備

間沢区（古澤勝廣区長）において、一般財団法人自治総合センターの宝くじ助成金を活用し、「間沢田植え踊り」の女子衣装と「間沢盆踊り」のテントを整備しました。

この事業は、同センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、コミュニティ活動に必要な備品の整備へ助成し、宝くじの普及広報を行うものです。

備品の整備により、地域コミュニティ活動のさらなる充実・強化が期待されます。



▲宝くじ助成金を活用して導入した衣装とテント

夢へ躍動 青春の夏 近畿高校総体2026

=大会成績=

カヌースプリント競技（8月1日～4日）

▶女子カヤックシングル200m	▷第2位	佐藤和佳
500m	▷第3位	佐藤和佳
▶女子カヤックペア200m・500m	▷第4位	太田里桜奈・土田琳子
▶女子カヤックフォア200m・500m	▷第3位	太田里桜奈・土田琳子
▶男子カヤックフォア 200m	▷第4位	鈴木琥葉久
▶男子カナディアンシングル200m	▷第6位	荒木久隆
500m	▷第5位	荒木久隆



▲高校総体で活躍した高校生の皆さん

熱戦制し、県大会へ！「西川JVC」が栄冠に輝く

8月9日、高松小学校体育館にて、西村山地区のスポーツ少年団が参加する、第34回山形県少年少女スポーツ交流大会西村山地区大会が開催され、町から参加した「西川JVC」がフリーの部、新人の部で優勝をかざりました。会場には多くの保護者や関係者が駆けつけ、選手たちの懸命な姿に大きな拍手と温かい声援が送られていました。優勝した「西川JVC」は、10月に開催される県大会に出場し、さらなる舞台での活躍が期待されます。



▲西川JVCの皆さん

長年の美花活動に「国土交通省東北地方整備局長表彰」を受賞

西川月山郵便局が取り組む国道112号の植栽や管理に対し、その功績が認められ、この度「国土交通省東北地方整備局長表彰」を受賞されました。贈呈式は8月27日に同郵便局で行われ、国土交通省寒河江国道維持出張所の月館所長より贈呈されました。植樹帯を美しい花々で彩り、水やりや除草作業を行うなどの美化活動を通し、道路利用者が安全で快適に通行できる環境整備に努められていること、平成3年から35年もの長きに渡り続けてこられたことが高く評価されました。近松局長は「これからも国道112号沿いで美花活動をしている水沢地区の皆様と共に、美しい道路を目指してまいります。」と抱負を述べられました。



▲受賞された西川月山郵便局の皆さん
(中央3名)

にしかわイノベーションハブTRASが東北建築賞受賞

にしかわイノベーションハブTRASがこのたび東北建築賞作品賞を受賞しました。TRASは、「つなぐ・つながる」をコンセプトに、地域住民や関係人口、行政によるワークショップを経て誕生しました。周囲の山並みに呼応する穏やかな木造屋根には、町産の「西山杉」を使用。設計管理を担当したツキノワ合同会社の伊東さん（海味）は、「森にはたくさんの動植物がいて、互いの領域を持ちつつも上手に共存できている。いろんな個性がこの場所でつながり、共存してくれたら嬉しいです」と話してくれました。



▲受賞された皆さん
吉太郎デザイン 奥山さん（左）
ツキノワ 伊東さん（中央）
FABER 月山 土田さん（右）

山形県町村監査委員協議会から感謝状贈呈

8月31日、山形県町村監査委員協議会（後藤浩会長）の感謝状が西川町代表監査委員の古沢美代子さん（綱取）に菅野町長から伝達されました。

古沢さんは、令和6年3月から本町の代表監査委員として適正かつ効率的な行財政運営による住民の福祉増進に尽力されています。令和6年5月からの2年間、同監査委員協議会の理事を務められ、県内町村の監査制度の円滑な運営や発展に貢献されました。



▲感謝状を伝達された古沢美代子さん（左）

図書館さ、いぐべ～。

【お問い合わせ】

西川町図書館 ☎0237-85-0077

■コラボ企画展

9月25日「名水サミットinにしかわ」が開催されます。これを記念して図書館では「水に関する本」の展示貸出を行っています。

昭和58年から62年までの月山自然水に関する新聞記事を集めたスクラップ集や水源の森100選、みんなの川清流寒河江川などの貴重な資料を含めたおよそ30冊を展示貸出しています。9月末までの予定です。

※一部貸出できない資料があります。ご了承ください。



9月のおはなし会

☆ゴリラのはなくそ
☆いただきバス
☆はやしのなかから
☆オレ、ダレ
☆おつきさまこんばんは
☆どんぐりころころおやまへかえるだいさくせん
★こうさく

9月19日(土)
午前10時30分～
西川小図書館にて

■認知症月間企画展

9月は認知症月間です。今年の認知症月間のテーマは「忘れても笑顔で暮らせる街づくり」です。

図書館では認知症月間にあわせて、認知症に関する本の展示貸出を行っています。西川保育園の園児のかわいい塗り絵も展示していますので、ぜひご来館ください。10月中旬までの予定です。



この広告枠を発見されたあなたへ

広告枠を発見していただきありがとうございます。
町広報誌「NETWORK にしかわ」では広告を掲載いただける事業者を募集しております。

詳しくは右記二次元コードより
ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

つなぐ課

☎0237-74-2112 ✉tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp





菅野大志の

「いどばた会議」vol.47

まちづくりに関する活動や近況などを
西川町長・菅野大志が綴ります。

今月の大ニュース!

2026年4月の西川町人口は、
国の推計よりも141人多く残っています!

ご登録をお願いします!

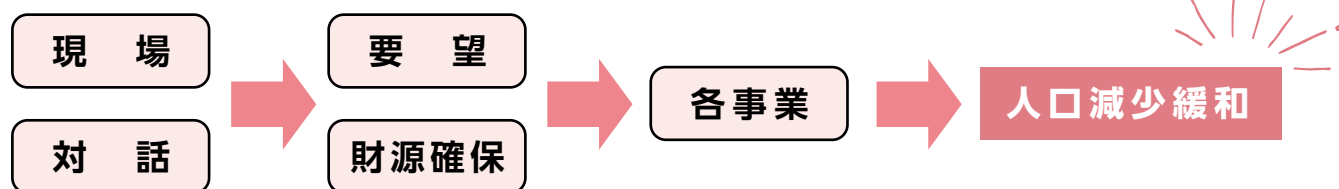


▲町公式LINE

1. 総合政策審議会 町の主要103事業中、79事業（85%）が進捗順調!

この結果を得られたのは、町民と職員が次のとおり共創できたからだと思います。

- ①私や町の職員に現場や対話会で経緯など教えてくれた「町民の皆様」のおかげです。
- ②要望やお困りごとを解決するためには「国や県の力を借りるため要望活動」が重要です。
- ③ふるさと納税（かせぐ課）を中心に「自主財源を確保する不断の努力」が必要です。
- ④必要な事業に資金を充てて実行に移す「職員・民間事業者」が必要です。
- ⑤政策の進捗が進み、町に定住・移住する人が予想よりも増えた。皆様の努力の成果です。



2. 8月～9月の現場と対話

- 横岫町内会長・大泉頼成さん：横岫沢から農業・流雪溝用水の取水箇所の管理の困難さ
- 月岡町内会長・宮林良幸さん：寛ヶ沢の土砂堆積や農業・流雪溝 用水の取水箇所の管理の困難さ
- 山内善信さん（本道寺）：天気の悪い月山でも楽しめる高山植物
- 清川仙人会代表・片倉忠幸さん：岩根沢・水沢登山道や清川行人小屋管理の困難さ
- 荒木俊男さん（沼山）：デマンドタクシー事業により、広がった楽しみ
- ケアハイツ（荒木弘理事長）：老朽化する施設と介護サービスの課題
- 西村山地方森林組合長横山修さん：木材伐採に向けた林道拡幅の重要性
- 各部活動の皆様：各部活動が抱える課題と要望 等



▲清川行人小屋でわいわい朝食!



▲横岫沢の取水箇所の視察



▲月岡の寛ヶ沢の土砂堆積箇所の視察

3. 要望と財源確保

- ①8月28日、高市早苗内閣総理大臣に伺いました。私が副会長を務める全国若手町村長会を代表して、若手首長が直面する課題の共有と意見交換する機会に恵まれました。
高市総理は、昨冬に贈呈した啓翁桜の産地であることをご認識いただいたほか、「若い力で、かせげる地域にするよう挑戦を続けてほしい」とコメントをいただきました。
- ②7月26日、林芳正総務大臣と地域課題に関する意見交換を行いました。総務省には、わが町でも課題となっている、テレビ自主共聴組合の設備更新について国に対して新たな補助金の創設をお願いしたいです。
- ③8月7日、鈴木憲和農林水産大臣に、西川町の民間事業者総勢10名で要望にうかがいました。
・西村山地方森林組合の横山組合長から北国における森林造成に必要な下刈り支援
・大井沢ISMの志田社長からは、農山漁村振興交付金を活用した取組
・西川建設クラブからは災害復旧への対応を要望し、次の週にはありがたい回答がありました。早い!
このような要望だけでなく、現在、個人版のふるさと納税も昨年に引き続き10億円を突破する見込みであり、子ども達や高齢者向けの政策に使ってまいります。



▲総理への説明の様子



▲高市総理大臣と
全国若手町村長会役員



▲大所帯で農水大臣室へ

4. 各事業を実施! 「のってあべプラス」とビジターセンター建設をご紹介!

- (1) デマンドタクシー「のってあべプラス」
「のってあべプラス」は、国土交通省の補助事業を活用し、8月3日から開始した事業で、寒河江の駅や医療機関・買い物の場所まで、片道東部地区500円・西部地区800円でいけるデマンドタクシーです。ぜひ利用下さい。
8月は、西部エリア2件、東部エリア17件の計19件の利用。私も荒木俊男さん（沼山）と同乗し一緒に買い物を楽しみました! 荒木さんから「食べることが1番の楽しみ。食べる準備の買い物も楽しみだし、買い物後にお店でソフトクリームを食べるもの楽しみだ」とお聞きし、この事業の大切さを実感しました。
- (2) モンベルとのビジターセンター建設に向けた意見交換
本町は、月山や朝日連峰をはじめ、月山湖をフィールドとしたカヌー、登山、トレッキング、スキーなど、東北屈指のアウトドア資源があります。
モンベルの辰野会長と意見が一致したのは、本町が誇る数々のアウトドア体験の拠点となるビジターセンターが必要ではないかという点です。本件にモンベルから助言をいただくことになりました。
このような政策を1つ1つ進捗させることで、人口減少の予測に抗っていききたい🔥



▲寒河江市でお買い物の手伝い

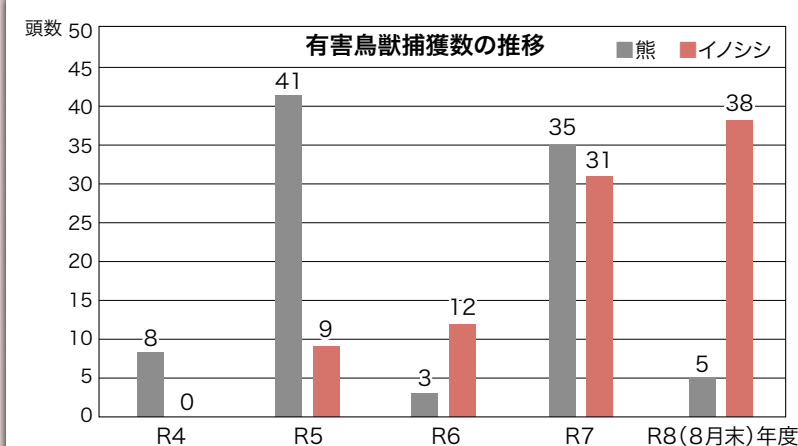


▲モンベル会長がまるろくさんに看板の御礼

西川町の鳥獣被害対策



▲西川町猟友会の皆さん



西川町鳥獣被害対策実施隊は、山形県猟友会西村山支部西川分会の会員を中心に、狩猟免許を持つ隊員で組織されており、現在の隊員数は36人です。隊員は町内各地で発生する熊やイノシシの出没情報に対応し、現地確認や罠の設置などの捕獲作業を行っています。

近年は熊やイノシシの出没が急増しており、町民の皆さんの安全と農林業被害を防ぐため、迅速な現場対応が求められています。

昨年度は全国で記録的な熊の出没が問題となりましたが、実施隊の出動回数は延べ927回にのぼり、熊35頭、イノシシ31頭を捕獲しました。今年度も8月末時点で熊5頭、イノシシ38頭を捕獲しており、実施隊の活動は住民の皆さんが安心して暮らせる地域づくりを支える重要な活動となっています。

実施隊では今後も鳥獣被害の防止と地域の安全確保に努めてまいります。熊やイノシシを見かけた際は、役場みどり共創課にご連絡ください。

☎0237-84-0027 みどり共創課農政係

熊・イノシシを引き寄せないためにご協力をお願いします

近年、町内では熊やイノシシの出没が急増しており、人身事故や農作物被害の発生が懸念されています。これらの野生鳥獣は、食べ物のにおいに引き寄せられる習性があるため、地域全体で誘引物を減らすことが重要です。

特に、生ごみや野菜・果樹の収穫残さを屋外に放置すると、熊やイノシシを引き寄せる原因となります。家庭や農地の周辺では、次の点にご協力をお願いします。

- ①生ごみは適切に処分し、屋外に放置しない
- ②野菜や果実の収穫残さは速やかに片付ける
- ③落果した果実は放置せず回収する
- ④餌となるものを農地や自宅周辺に残さない

熊やイノシシの出没を防ぐためには、一人ひとりの取り組みが大切です。住民の皆さまの安全確保と農作物被害の防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。



▲海味で発見されたイノシシ



▲獣を引き寄せる残さ

西川町猟友会と有害鳥獣対策検討会議を開催

7月10日に志津の清水屋旅館にて有害鳥獣対策検討会議が開催されました。

これは毎年山形県猟友会西村山支部西川分会と町が、有害鳥獣の捕獲や対策について情報共有を行っているものです。会議には15名が参加し、長年にわたり鳥獣対策に携わってきた猟友会ならではの専門的な知見から、活発な意見交換が行われました。

会議の中では、今年度は山の実りが豊作であり、昨年度に比べ熊の出没は少ないが、秋になれば栗等の堅果類を求めて里に下りてくる個体が増えるだろうとの意見が出されました。出没が増える秋を見据え、今後とも猟友会と町が連携しながら、迅速かつ効果的な有害鳥獣対策を進めていくことを確認しました。

町の有害鳥獣関係補助金

新規狩猟免許取得支援

概要：新規に狩猟免許(銃・わな)を取得する方、または狩猟免許を所持しているが、銃砲所持許可を持っていない方への支援
補助金額：狩猟免許取得・銃砲所持許可に係る経費・銃器等購入経費の定額(上限150,000円)
要件：猟友会西川分会に入会し、町の鳥獣被害防止活動に積極的に従事する意思がある者 等

電気柵(電気柵シートを含む)の設置を支援

概要：農作物への鳥獣被害防止のための電気柵(電気柵シートを含む)の設置に係る経費に対する支援
補助金額：電気柵等の設置にかかる経費の1/2以内(上限200,000円)
要件：町内で耕作している方 等

被害防止対策としての不要果樹の除去を支援

概要：被害防止対策として人と鳥獣のすみ分けを進めるための不要果樹の除去に対する支援
補助金額：不要果樹の伐採に係る経費の2/3以内(上限40,000円)
要件：最寄りの住家から200m範囲内の不要果樹であること 等



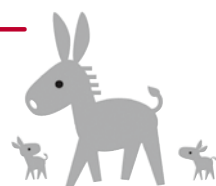
■ 9月は認知症月間 —認知症になっても笑顔で暮らせる町へ—

「認知症になったら何もできなくなる」— そんなイメージを持っていますか？

認知症になっても、急に全てのことができなくなるわけではありません。

認知症になっても、できることや楽しめることはたくさんあります。

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、周囲の理解や、地域での支え合いがとても重要です。誰もが笑顔で暮らせる町を一緒に考えてみませんか。



★あなたの思いや願いを教えてください★

認知症月間に合わせ、TRAS(トラス)と保健センターに「希望の木」を設置しています。「認知症になっても続けたいこと」「自分や大切な人が認知症になったとき、こんな地域だったら安心」など、あなたの思いや願いを葉っぱに記入してください。一緒に大きな希望の木を作り上げましょう。期間中、どなたでもご参加いただけます。



町内各地で認知症月間の展示を行っています

○ 町立図書館

：認知症関連図書、にしかわ保育園年長児のぬりえ等（10月18日まで）

○ にしかわイノベーションハブTRAS

：「希望の木」、にしかわ保育園年中児のぬりえ等（10月18日まで）

○ 保健センター：「希望の木」等（9月30日まで）

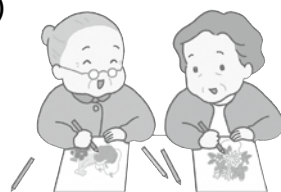
○ 笑う部え(マルハルさとう)・いきいきサロンさらぬま

シブヤアガラッシャイ(フレッシュマートシブヤ)

：介護予防教室・認知症カフェ参加者の作品等（9月30日まで）

○ ケアハイツ西川・ケアセンターとこしえ西川・デイサービスひかり西川

：認知症関連展示（9月30日まで）



★町内初！チームオレンジが誕生しました★

認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の人や関係機関がチームとなって支え合う「チームオレンジ」。この度、西川町いきいきお茶のみ会（高齢者サロン）の「綱取いきいきクラブ」と「サロンdeいりまる」の2団体が、町で初めて登録されました。



◇こんな活動をしています

両団体は、地域の高齢者が気軽に集い、交流できるサロンとして活動を続けてきました。今後は、これまでの活動を生かしながら、認知症の人やその家族が参加できる居場所づくりや地域での見守り活動、認知症への理解を広げる活動などにも取り組んでいきます。

認知症についてのお悩みご相談ください

「もしかして認知症かも」と気づいたときや介護について悩んだときなど、どんなに小さなことでも大丈夫です。認知症に関するお悩みやご不安は一人で抱え込まず、ぜひお気軽にご相談ください。

■ やったね！！ ★虫歯ゼロのお友達★



3歳児健診
7月22日
実施



いとう
▲伊東 りん さん

わいわいひろば

保育の理念

★子どもに愛と生きる力を

保育目標

★雪のようにきらきら輝く子 ★太陽のようにつよくたくましい子
★緑のようにやさしくあったかい子

大切にしていること

★しっかり看つめること ★ぎゅっとハグすること
★自分の興味を満喫させてあそぶこと ★思いっきりカラダを動かすこと
★大人みんなで精一杯愛すること ★大人も育つこと



わいわい広場（8月）

子育て対話会・保育参観

8月7日、保育園では、保護者対象の子育て対話会と幼児の保育参観が行われました。お家の人が保育園に来てくれることが嬉しい子どもたち。朝からニコニコの笑顔いっぱい。暑い中でしたが、毎日過ごしている保育園の様子を見ていただきありがとうございました。

また、子育て対話会では、貴重な意見を沢山いただきました。参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。



▲ご参加ありがとうございます



▲みてみて、できるようになったよ



▲お家の人の前で楽しいリズムあそび

おはなしぴーつくさん

8月20日、お誕生会の日、お祝いに来てくださった「おはなしぴーつく」の皆さん。趣向をこらし、子どもたちが喜ぶ内容のお話をありがとうございます。



▲楽しいお話ありがとうございます



▲お話にくぎ付けの子どもたち

西川を元気に！子どもチャレンジ事業

8月28日、株式会社アールテックの協賛にて「西川を元気にする西川学園子どもチャレンジ事業」をにしかわ保育園で行いました。本事業では、キマイラスポーツの荒木優希さんを迎えて、「サーキットパルクールときょうりゅう鬼ごっこ」を実施しました。自分達の声が形になったため、子どもたちの目はいつも以上に、キラキラ輝き、精一杯体を動かし、楽しい時間になりました。



▲キラキラの時間ありがとうございます



▲つかまらないように、走れ～



▲こうやってできるよ！



▲こんな感じでも、いけるね

名水サミット
開催記念

町の水、町の暮らし

【いよいよ「名水サミットinにしかわ」開催!】

9月25日(金) 13時から開催する「名水サミットinにしかわ」のシンポジウムは誰でも参加でき、予約不要、途中入退場可能です。ご来場いただいた方には、名水カード(月山山麓湧水群・数量限定)と、月山自然水(500ml)をプレゼントします。

西川町がなぜ豊富な水資源に恵まれているのかを学べる機会ですので、ぜひお気軽にご来場ください。

【見どころポイント(予定時間)】

13:00～「吉川権現太鼓」演奏

13:30～西川小学校4年生による「水源地宣言」

13:40～「月山山麓湧水群」の魅力紹介(西川町総合開発(株):澁谷隆弘本部長)

13:50～「月山山麓湧水群」の説明(月山マイスター:石垣達也氏)

14:50～名水の魅力発信

※「名水サミット」の詳細は町HPをご覧ください。

9/25
開催▲「名水サミットinにしかわ」
ホームページの二次元コード

今月の表紙

SEA TO SUMMIT の一幕。自転車で月山姥沢駐車場を目指している写真です。普段は温かな話し方で接してくれる後藤武郎さん(海味)ですが、この日はかなりは険しい表情で果敢に挑戦していました。しかし広報のカメラを向けると一瞬微笑んでくれたのが印象的でした。

編集雑記

吉川第2町内会
の有志の皆さん

8月10日、吉川地区にある水口観世音講に行ってきました。お話を伺っていると、「毎年8月10日にご詠歌をあげて、家内安全を祈願しているの」と教えてくださいました。明治時代から続いている行事だということで歴史を少しだけ調べてみると、西国三十三観音から勧請されたと伝わっていることがわかりました。今でも伝統行事を行っている理由を聞いてみると、「昔からやっていることだし、ご詠歌をあげた後にお茶飲みをしているのも楽しみの一つ」とも教えてくださいました。私もすっかりお茶飲みのお裾分けをいただいたのでした。(工藤)

もういちど7歳の目で世界を...

地域の大人たちが
もう一度学び直し、仲間と出会い、
新しい挑戦を生み出す
「大人のための学び場」です。

新入生大募集
2026年12月
にしかわ
熱中小学校
開校!

オープンスクール開催

参加費 無料 事前 予約制

第2回 9/19(土)
13:00～17:00
(懇親会17:00～19:00)

① 講師:堀田 一英氏(熱中学園代表理事)
テーマ:もういちど7歳の目で世界を...未来を自分色に...

② 講師:生駒 大吾氏(旺文社フェロー)
テーマ:俺の儲かる投資術(知らんけど)

第3回 11/23(月・祝)
13:00～17:00
(懇親会17:00～19:00)

① 講師:倉崎 憲氏(NHK チーフ・プロデューサー)
テーマ:物語が生まれる瞬間

② 講師:大久保 昇氏(株式会社内田洋行 代表取締役社長)
テーマ:これからの時代のRe学び

詳しくは9月1日に配布した「お知らせ」と同封のチラシをご覧ください。

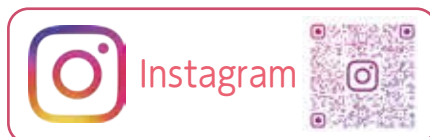
主催:にしかわ創生経済会議 企画運営:株式会社 月と山

お問い合わせ:にしかわイノベーションハブ 〒990-0703 山形県西川町西川町簡沢300-1
TEL:0237-85-0155 E-mail:info@tsuki-to-yama.jp (担当:安達) TRAS(トラス)

にしかわ 熱中小学校HP

オンラインスクール
入学・開校後の授業
申し込みフォーム

▼以下の4つが町の公式 SNS です



9/1 現在の人口と世帯数 人口 男 2,081人 女 2,188人 計 4,269人 世帯数 1,765
()は前月比 (-8) (-2) (-10) (+4)